

● 広報

おぐさ



2022

7

No. 813

ともに
楽しむ

— 小国野球スポーツ少年団 —

小国野球スポーツ少年団は毎週水、金、土、日曜日に総合スポーツ公園、町民広場、あいべで活動しています。

6月19日には、総合スポーツ公園野球場で練習しました。実戦形式の練習前に指導者の高橋史記さんから「練習のない日も素振りをしよう。試合を意識してバットを振るともっと上手くなるよ。」と伝えられ、団員たちは真剣な表情で耳を傾けていました。

道の駅の花広場でゆっくり花を眺めませんか？

道の駅白い森おぐにのハーブパイプ脇のグレンデ斜面については、冬季以外のグリーンシーズンにも楽しんでいただけるよう緑地化整備を進めてきました。

これまでにニッコウキスゲ約7000本、リンドウ約5000本を植栽し、白い葉のシロタエギクで白い森ロゴマークをかたどった新たなフォトスポットも完成しています。「白い森おぐに」の看板も設置したフォトスポットでの撮影は、ロゴマークに陽が当たる午前中がおすすめです。

現在は、6月から7月にかけて咲く黄色いニッコウキスゲが見頃となっています。花

青空にニッコウキスゲが映えます



を眺めながら、雑穀ソフトクリームや玉こんにゃくなどをゆっくり食べられるよう、このたび花広場の遊歩道にパラソルとベンチを設置しました。遊歩道の上部からは遠く朝日連峰を望むこともできますので、ご家族連れやペット連れでゆっくり眺めていただければと思います。

青い花を咲かせるリンドウは、9月から10月が見頃となる予定です。秋の紅葉とともに、こちらもぜひお楽しみください。

町では、いつの季節にも道の駅を楽しんでもらえるよう、これからも花広場の整備やイベントの開催など、様々な事業に取り組んでいきます。



新潟市からペット連れのお客様が一休み

森林セラピーアテンダント養成講座開講



申込みはこちらから

■内 容

森林セラピー基地「ブナの森温身平」を案内するアテンダントに必要な知識、技術を学べます。

■対 象 アテンダントの活動・森林セラピーに興味関心のあるかた

■期 日 8月6日(土)～7日(日) (座学1日、実習1日) (全日程に参加可能なかたを優先)

■会 場 1日目(座学): 梅花皮荘、マタギの館交流館

2日目(実習): 森林セラピー基地「ブナの森温身平」、飯豊山荘セラピールーム

■参加費 3,000円(資料代、保険料、2日目の弁当代等)

■申込・問合せ先 小国町森林セラピーアテンダントミーティング事務局(町観光協会内)
(☎62-5130)へ

7月10日は、 第26回参議院議員通常選挙の 投票日です。

国民の声を政治に反映させるための大事な選挙です。
忘れずに投票しましょう。

期日前投票は
公示日の翌日から

投票前日まで

投票所の
変更について

投票日当日に、仕事や買い物、レジャー等で不在になるかたは、期日前投票をしましょう。その際には、入場券を忘れずにご持参ください。お手元にないかたは、投票所で係員にお申し出ください。

会場① 役場2階ラウンジ

■期間

6月23日(木)～7月9日(土)

■時間 8時30分～20時

会場② 健康管理センター

森のホール

■期日 7月5日(火)

■時間 9時～16時

第4投票所につきまして

は、投票所がこれまでの「クアーズテック(株)社寮(旧電興(株)社寮)会議室」から、「クアーズテック(株)体育館」に変更となります。

第4投票所の区域は、小国町の一部、北、田沢頭、西、幸町、湯の花の一部となっています。投票日当日は、他の投票所では投票できませんので、お送りした入場券を改めてご確認ください。

■詳しくは、選挙管理委員会事務局(☎62-2112)にお問い合わせください。

令和5年度採用 小国町職員採用試験等について

■募集職種

- ①上級行政(大卒程度) ②初級行政(高卒程度) ③保健師 ④看護師 ⑤歯科衛生士 ⑥移住枠(初級行政) ⑦移住枠(ICT)

■募集人員 各若干名

■受験資格

- ①平成4年4月2日から平成13年4月1日までに生まれ、たかた(令和5年3月大学卒業見込みのかたを含む)
- ②平成9年4月2日から平成17年4月1日までに生まれ、たかた(令和5年3月高校卒業見込みのかたを含む)
- ③昭和57年4月2日以降に生まれ、たかた(保健師資格取得者、本年度取得見込みのかたを含む)
- ④昭和52年4月2日以降に生まれ、たかた(④看護師・⑤歯科衛生士資格取得者)
- ⑤⑥ともに本年度取得見込みのかたを含む
- ⑥昭和53年4月2日から平成9年4月1日までに生まれ、たかた(本町に移住しようとするかたで、行政機関や民間企業等で実務経験のあるかた)

⑦昭和53年4月2日から平成4年4月1日までに生まれ、たかたで、本町に移住しようとするかたのうち、次のいずれかを満たすかた

(1)民間企業等のICT関連部門で5年以上の実務経験のあるかた

(2)独立行政法人情報処理推進機構が実施する情報処理技術者試験等の資格のうち1つ以上の合格者

■試験日及び会場

▽1次試験

- ①～⑤9月18日(日) 小国町役場
- ⑥⑦9月5日(月)～18日(日) 自宅等PCで受験できます。

■試験内容

▽1次試験 ①②教養試験④適性検査 ①⑤共通 職場適応性検査、作文試験

⑥⑦SPI3(リモート)

■募集期間

- ①～⑤7月4日(月)～8月8日(月) ⑥⑦7月4日(月)～8月31日(水)

■その他

詳しくは町ホームページをご覧ください。当(☎62-2112)へ

■問合せ 総務課行政管理担当(☎62-2112)へ

観光わらび園

〜でっかい自然と豊かな人情

地域の宝を次世代へつなぐ〜

息をのむほどの美しく雄大な景色。一面に顔を出したわらびを1本1本手折りして収穫する楽しさ。そんな小国の春の風景が3年振りに開園した町内9カ所の観光わらび園に帰ってきました。

新型コロナウイルス感染症の影響で休園を余儀なくされた観光わらび園。地域住民が労働力や知恵を出し合い、地域づくりの重要な取り組みとして続けられてきました。コロナ禍で希薄になりつつある地域と外部の関わりが3年振りに再開したことで、少しずつ地域に活気が戻りつつあります。

今月は再開した観光わらび園や叶水小中学校のわらび採り体験授業から観光わらび園とわらびに関わる技術等が地域に与える力を考えます。

山村振興の柱として

昭和51年に樽口わらび園でわらびの栽培を開始し、翌年初めて観光客を入山させたのが、町内観光わらび園のはじまりとされています（樽口観光わらび園沿革）。そこから焼畑や肥料散布など様々な試験を繰り返し取り組んだ30年後の平成17年に同わらび園は、第1回全国山菜文化産業祭（現・山菜サミット）の開催会場に選定されました。山菜サミットでは、当時同観光わらび園組合長を務めた渡邊正義さんが、「開園30年間で1億3000万円ほどの入山料を得た」と話し、「そして、お年寄りが管理運営に携わることで、生きがいを感じ、元気になっていく。」とも話されています（広報おぐにH17・7月号）。

今年度、新型コロナウイルス感染症対策のため2年間休園していた、観光わらび園が再開しました。休園前の観光わらび園の入園者の総数は、平成29年・31年の3カ年の年間平均で8413人でした（町産業振興課集計）。入園料2千円で計算すると、観光わらび園全体で年間1682万6千円の収入を得ている計算になります。この収入は各地域で観光わらび園の維持や地域運営の重要な財源となっていました。さらに山菜サミットで渡邊さんが話したように、地域外から訪れるかたとの関わりは地域のかたにとって、「生きがい」だったと思われます。人と密に接触することで感染するコロナ禍の中、希薄になりつつある他者と関わりを復活させることが収入面でも地域住民の活力としても重要といえます。

まだまだ目標は遠く

3年振りの営業再開となった観光わらび園について、小国町観光わらび園組合・佐藤和美組合長（樽口観光わらび園）は「まず、再開できたことを嬉しく感じています。休園中は維持管理補助金等を交付されたことをありがたく感じています。」

再開後の樽口観光わらび園の入園者数は例年の半分以下と感じています。おそらく他の観光わらび園も同様の状況



小国町観光わらび園組合 佐藤和美組合長

ではないかと思っています。これまで地域で提供していた山菜汁などが提供できないことも少なからず影響があるのではないのでしょうか。」また、これまで続いてきた地域としての関わり方にも影響が出ています。「地域住民が毎年関わって、振る舞いや大学生等の観光わらび園管理手伝い体験などを行ってききましたが、2年休園したことで、以前のように進めることが出来なくなっています。担い手の高齢化に加え、毎年の取り組みがコロナ禍でできなかつたことで、これまでのように動けなくなり、不安に感じる住民が多くなつたように思います。」と話してくださいました。これまでのような賑わいを取り戻すため、以前のような地域ぐるみで歓迎する活動の再開も必要だと思われます。

特集 観光わらび園 ～でっかい自然と豊かな人情 地域の宝を次世代へつなぐ～



▲採ったわらびを手にとりこりピース

わらびを採る姿は大人顔負けです▶



引き継がれる宝

「自分の住む町が凄く魅力的で良いところだということに気付いてほしいです。」叶水小中学校で6月9日に行われたわらび採り体験授業で、服部校長は、児童生徒たちに、こう話されました。毎年叶水小中学校では、新股観光わらび園でわらび採り体験授業を実施しています。これは、自分たちの住む地域の特産物を学び、地域の魅力を再認識することが目的です。

この日は登校後すぐに、新股観光わらび園に移動し、早速わらび採りが開始されました。先生たちには町外から通勤されるかたも多く「子どもたちのほうが、勝手がわかっていて採り方を教えてもらっています」と話す先生もいました。わらび採りが終わると学校へと戻り、仕分け作業を行いました。

作業終了後には

「中学3年生の最後のわらび採りは、天気も良く楽しめました。量はそんなに採れませんでした。長さや太さに気を付けて採ることができて良かったです。」と児童生徒の中で一番多い9キロのわらびを採った吉田峻祐さんは感想を発表しました。

自分たちが住む地域に多くの人を魅了する特産品があることは大きな宝です。これを絶やさないよう、引き継いでいく必要があります。わらびは町内小中学校の給食でも振る舞われました。

◀わらびの長さや太さをそろえる作業

※仕分けやあく抜きの方法は地域のかたから教わりました

▼あく抜きにも挑戦



観光資源としての期待

町の大きな観光資源としても観光わらび園は大きな役割を担っています。わらび園の入園者数はコロナ前に比べると、まだまだ少ないようですが、道の駅白い森おぐには、観光わらび園を目的に来町されたかたで賑わいを見せてい



道の駅白い森おぐに 竹内健太駅長

るようです。竹内駅長は「休園していた昨年に比べると、観光わらび園の開園日はわらび採り帰りのお客様が多いです。道の駅の食堂などを利用していただいています。また直売所コーナーでは、朝採れのわらびを買い取り、販売しています。まだ採り足りなかった様子でわらびを買っていかたも多いですね。」春の目玉でもある山菜は重要な観光資源となり、道の駅の今年度の売上向上も期待できる良いスタートになったようです。

東部地区振興協議会では、観光わらび園の再開に合わせ、5月29日に水源の郷交流館ほたるで『東部地区山菜まつり』を開催しました。わらびやあいこ、うどなどの山菜販売ブースのほか、鍋敷き、コースターなどの木工品、行者ニンニクをペースト状にしたソースなどを販売するコーナーも設けられ、観光わらび園を楽しんだ後に立ち寄られたかたで賑わっていました。



東部地区山菜まつり（主催：東部地区振興協議会）

わらびは町内で広く収穫できる山菜です。今後もそうした強みを生かしながら、各地域が観光わらび園と合わせたサービスの充実を図り、山菜汁などの販売も再開することで観光資源として更なる広がりが期待されます。

地域の活力向上へ

町では、新型コロナウイルス感染症の緊急経済対策として、営業を休止した観光わらび園（観光わらび園組合に加盟していないわらび園も含む）に対し、営業継続に向け、2年間支援してきました。本年度、営業は再開されましたが課題は多く、様々なサービスを展開するにも担い手が不足しています。その解決策の一つとして、地域おこし協力隊や域学連携事業に参加する大学生など外部の力も大いに活用することも必要になっていくものと思います。

そうした外部との交流がさらに盛んになることが、地域の宝である『観光わらび園』の存続や地域活性化へと結びついていくのではないでしょう。町では今後も地域の取り組みを様々な形で支援していきます。



小国町消防演習・消防庁長官表彰

有事に備え訓練実施

小国町消防演習が6月5日に町民広場を会場に実施されました。団員の実態を確認するとともに士気を高める観閲、令和3年度に総務省消防庁より無償貸し付けされた救助用資機材搭載型ポンプ自動車による訓練が実施されました。その後の表彰では、消防庁長官表彰を2人のかたが受章され、町長から伝達されました。



▲総勢約200人による訓練開始



第3分団部長 齋藤 明氏（永年勤続功労章・中央左）
第5分団部長 舟山富栄氏（永年勤続功労章・中央右）



▲ポンプ車と小型ポンプ車による中継送水訓練

森林セラピーツアーオープン

散策路を整備



ブナの森 温身平で森林セラピーアテンドミーティング（伊藤良一会長）や町観光協会など約10人が、地元ガイドによるツアーの開始を前に散策路の整備を行いました。

なお、森林セラピーアテンドミーティングでは、町民無料の「ブナの森温身平ミニツアー」を開催します。7・8・10月の日曜・祝日の出発時間（9：30・11：00・13：00・14：30）にセラピーロード入口（湯沢ゲート）までお越しいただくことで参加できます。ツアーの詳細は、ホームページをご覧ください。



▲貴重なタマガワホトトギスの群生に立ち入らないようロープで囲う作業

森の楽校①

ブナの森のいきもの探検隊

6月12日、森の楽校（小国町地域教育力・体験活動推進協議会と教育委員会が主催、NPO法人ここ掘れ和ん話ん探検隊共催）が森林セラピー基地ブナの森温身平で開催されました。親子12人が参加し、モリアオガエルとサンショウウオの卵塊を数えるいきもの調査を行いました。また、メインロードでは特徴のある草木を探すネイチャーゲームなどをして飯豊の大自然を満喫しました。



森のようちえん

初夏のブナ林のなかで自然遊び

6月19日、胡桃平（大石沢）のブナ林を会場として、「森のようちえん」（小国町地域教育力・体験活動推進協議会および教育委員会主催）が開催されました。当日は、10人の幼児と保護者が、自然観察指導員の講師とともに森を散策したり、葉っぱを使った自然遊びをしたり、ハンモックやスラックラインなどの遊具で遊んだり、思い思いに楽しくブナ林の中でのひとときを過ごしました。



小国小学校行政相談出前教室

行政相談制度を学ぶ機会を

出前教室を通して、行政相談制度と行政相談委員の役割の周知を図ることを目的に、小国小学校6年生を対象とした行政相談出前教室が6月21日に開催されました。

教室の中では、林公子委員から実際に行政相談委員が解決した事例の紹介などを交えて、生活の中に密接に関わる行政の困りごとについて、相談できる制度があることが伝えられました。



未来に伝えたい

白い森おぐにの

文化遺産

その15 飯豊温泉1

森林セラピー基地「温身平」の玄関口である湯沢ゲート。そこを流れる湯沢の上流2kmほどのところに、かつて夏季限定で飯豊温泉の温泉宿がひらかれていました。そこは標高650mほどの山中にあり、冬は大雪で覆われます。そのため毎年10月に入ると小屋をたたみ、そして初夏にまた小屋をかけ、営業をおこなっていました。



▲昭和初期の飯豊温泉
写真手前側が村上屋で奥側が越後屋
(小国町役場所蔵)

この飯豊温泉の発見についてはいくつかの伝説が残されています。その一つとして、文政13(1830)年の「飯豊温泉由来記」(※注1)では、「小玉川の弥助家(屋号)の先祖が、永保期(1080年代初め)に夢の中で飯豊権現様のお告げを受け、峰に登ったところ、傷を負った白い大熊が滝に打たれ休んでいるのを見つけた。そして、後日そこへ行ってみると温泉が湧いているのを発見した」と伝えています。

しかし、あたりは峻険(しゅんけん)で難所もあり、その利用は長らくはばまれていました。そこで安永8(1779)年、上杉藩の勘定頭、黒井半四郎が藩主上杉治憲公の許可を得て道路を作り、開湯しました。そして

発見者である弥助家に湯守を命じ、その管理にあたらせました(※注2)。

さらに時代は下り、明治8(1875)年、地租改正によって当地は大字小玉川の土地となりました。そこで弥助家は温泉を村に提供し、そのそばで「越後屋」という旅館を経営することとしたのです。翌年には小玉川の有志9人が共同出資し、対岸で「村上屋」という名の旅館を営み始め、冒頭で述べたような温泉宿が飯豊連峰の山中に誕生しました。

山の湯とも呼ばれたこの温泉は、とくに胃腸の病に効用があるときれ、病氣治療や静養のため幾日も滞在する湯治客が、下越地方(新潟県)や置賜地方などから毎年大勢やってきました。『ぶな文化の里 小国郷の民俗文化伝承記』(小国町老人クラブ連合会編集発行、1997年)によると、8月の最盛期には350〜360人もが宿泊するほどの活況を呈していたようです。そのようにして1週間、あるいは10日間と、と

もに過ごすなかで湯治客たちは互いに交流を深め、そこに湯治場特有の文化が育まれていたに違いありません。

そんな夏のひとときのぎわいをみせていた山の湯。しかし、その場所ではさらなる開発が難しかったため、昭和37年、町が温泉の使用権を小玉川から譲り受け、手前にある天狗平で「飯豊山荘」を開業させました。一方、元々の飯豊温泉では、昭和34年に「湯沢屋」と名を変え、二つの旅館が共同で経営するようになりました。しかし、飯豊山荘に比べ遠く不便であったため次第に客足が遠のき、昭和41年の秋、その長きにわたる湯治場の歴史に幕が下ろされたのです。

注1 『小国町誌資料集第三巻』
(小国町教育委員会編集発行、
1991年)に収載。

注2 『自然と文化 こたまがわ』(小玉川小中学校・小玉川
自然教育整備促進協議会編集
発行、1982年)による。

協力隊通信

series 75

「協力隊全国研修に参加しました！」

地域おこし協力隊 ^{にしむら}西村 ^{みき}美祈



すっかり夏の雰囲気ですね。小国町の夏が好きなので、BBQや川遊び等をたくさん楽しみたいです！

5月中旬に千葉県で行われた、地域おこし協力隊研修に参加しました。コロナの影響で2年ぶりの開催でしたが、全国から100人を超える参加者が集まり、協力隊の在り方について学びました。グループワークで、それぞれの協力隊像についてとことん話し合ったこと

と、プレゼンを完成させた達成感が心に残っています。

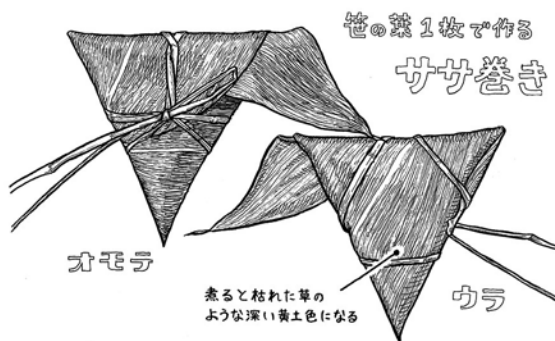
3日間の研修を通して、たくさんの学びも得ましたが、全国に仲間ができたことが一番の成果だと感じます。実際に、小国町物産展に遊びに来てくれたり、SNSでの発信に協力をもらったり、これからの活動に繋がる出会いがあり、とても嬉しいです。今後もこの繋がりを大切にしていきたいです。

これから暑い日が続きますが、皆様熱中症等にはくれぐれもお気をつけください。

「ささまきのあらまし」

地域おこし協力隊 ^{きたかぜ}北風 ^{ひろき}裕基

今住んでいる北部のかたに「笹巻き」をいただきました。長野の地元ではあまり見かけないもので、山形市の大学に通っていた頃に初めて食べて以来で改めて不思議な食べ物だと思います。2枚の笹の葉でこんなに綺麗な三角形をどう作るのか気になって大家さんに尋ねると「こちらのじいちゃんばあちゃんはみんな作られる」とのこと。作りたい！と言うと2、3日後に五味沢でお世話になっているかたに、すぐ教えてもらえることになりました。笹を山から刈ってきてもち米を水につけて、そのお母さんの自己流だと言う巻き方を教えてもらいました。普通は笹の葉を2枚使うが、今回は1枚で巻く方法。巻いた葉にもち米を詰め、スゲという草の紐で縛って5つ1セットでまとめ、3時間煮ると完成します。巻き方詰め方はやっていくうち慣れるもので、肝心なのは紐の縛り方と煮方だと思いました。この2つを間違えるとすぐ解けるし、ベちゃったした餅になったのが今回の失敗でした。餅にきな粉を付けながら考えました。「笹巻きはおやつみたいなものだから、1枚だと葉の量も米の量も少なく食べやすく作りやすいのがシンプルで良い…今度は2枚でもやってみたい。」



令和4年第5回 小国町議会定例会

令和4年第5回定例会が6月6日から13日まで開催されました。令和4年度一般会計補正予算や条例改正、契約締結および財産の取得が審議され、原案のとおり可決されました。内容は次のとおりです。

一般会計に

2億1041万8千円を追加

コロナ禍における、原油価格や物価の高騰などに直面する低所得の子育て世帯に対して支給する「子育て生活支援特別給付金」および新型コロナウイルスの4回目接種に要する経費を追加するほか、年度当初の人事異動に伴う職員人件費、会計年度任用職員報酬の組み換え、期末手当支給率の引き下げに伴う減額、財政調整基金の積み増し等を追加し、補正後の予算総額は、63億3477万7千円となりました。

また、今年度予定している

町道橋補修事業、町道西田沢頭線道路改良事業、梅花皮荘山崎屋屋根改修事業の実施に際して、過疎対策事業費の充当を見込み、地方債の限度額の変更を行いました。

再生可能エネルギー導入に向けた仕組みづくりへ

再生可能エネルギーの導入等を通じた地域づくりと、地域経済の活性化、脱炭素の推進等を図るため、環境省の事業を活用し、地域共生型の再生可能エネルギー導入に向けた仕組みづくりを目指すこととしました。地域全体で合意できる再生可能エネルギー導入目標設定等のための調査検討や必要施策の整理等に要する経費を追加しました。

住民税非課税の子育て世帯への特別給付金制度

国では、コロナ禍における物価高騰等に直面する、住民

税均等割が非課税となる所得階層の子育て世帯に対し、18歳未満等の子ども一人あたり、5万円を給付する特別給付金制度を創設したことから、これに基づき所要額を追加しました。

森林資源・空間の新たな活用展開へ

森林空間をメンタルヘルス対策や人材育成・研修の場として活用していくことに着目し、地域内外の多様な主体が関わる森林サービス産業の推進を目指し、農林水産省の山村活性化支援交付金を活用することとし所要額を措置しました。

多目的室内運動場あいべ照明設備改修

多目的室内運動場の照明設備について、既存の水銀灯から節電効果の高いLED照明に交換することとし、所要額を追加しました。

米の出荷農家・畜産農家を支援

令和3年度産米の米価下落に加え原油価格の高騰による燃料費や資材費の値上がり、さらにウクライナ情勢に伴い、肥料価格が高騰し、厳しい経営を強いられている米の出荷農家を対象に、水稻の作付面積10アールあたり2500円を支援することとしました。

繁殖牛、肥育牛の飼料についても同様に価格が高騰しているため、畜産農家に対して繁殖牛1頭あたり1万円、肥育牛1頭あたり2万円を支援することとし、所要額を追加しました。

事業者の負担軽減へ

コロナ禍の長期化による消費意識の低迷に加え、原油価格および物価高騰の影響を受けた事業者の負担軽減を図るため、個人事業者には5万円を給付するほか、法人事業者には10万円を基本額に従業員

数が10人を超える場合には、50万円を上限とし、従業員1人あたり1万円を加算して給付することとし、所要額を追加しました。

小中学校給食費支援

現在、学校給食費について1食あたり小学校で280円、中学校で330円を保護者に負担いただき、その範囲内で給食を提供していますが、物価高騰により現在の給食費では、これまでどおりの栄養バランスや、質と量を維持することが困難なため、1食あたり30円を支援することとし、所要額を措置しました。

小国町白い森交流センター条例の一部を改正する条例の制定について

本年4月1日から、飯豊梅花皮荘において、バスタオルの使用料等を組み入れた料金体系を導入していますが、白い森交流センターいふれに提供することとし、料金の改正を行いました。

子育て世帯生活支援特別給付金 (ひとり親世帯以外の低所得の子育て世帯分)を支給します

長期化する新型コロナウイルス感染症の影響で損害を受けた低所得の子育て世帯(ひとり親世帯を除く。)を見舞う観点から、子育て世帯生活支援特別給付金を支給するものです。(※ひとり親世帯分の給付金を受け取ったかたは対象外。)

■支給対象者

対象児童(令和4年3月31日時点で18歳未満の子(特別児童扶養手当対象児童については20歳未満の子))を養育しているかたで、次のいずれかに該当するかた

※対象児童には、令和5年2月末日までに生まれる新生児も含む。

①令和4年度の住民税均等割が非課税のかた

②令和4年度の住民税均等割は課税のかたのうち、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、令和4年1月1日以降の収入が急変し、住民税非課税相当の収入になったかた

■支給額 児童1人あたり5万円

■支給手続き

(1)申請手続きが不要のかた

・支給対象者①に該当し、令和4年4月分の児童手当または特別児童扶養手当を受給しているかた

※7月中旬までに通知書を送付します。期限までに受取辞退を申し出ないかたは支給されます。

(2)申請手続きが必要なかた

・支給対象者①に該当し、高校生のみを養育しているかたや公務員のかた

・支給対象者②に該当するかた

■申請期間 8月1日～令和5年2月28日

■問合先 健康福祉課福祉担当(☎61-1000)へ

販売促進支援事業について

■対象者

事業協同組合、規約を備えた任意組織等
※個店は対象外となります。

■補助対象事業

個人消費を促すために取り組む販売促進事業

■補助対象経費

補助対象事業に係る経費

例)チラシ制作費、クーポン券作成費、ホームページ作成および改修費、のぼり・看板製作購入費等(上限10万円。なお、申請団体が複数の場合は、上限額が減額となる場合があります。)

■申込期限 7月29日(金)

■問合先

産業振興課商工労政担当(☎62-2416)へ

マイナンバーカードの 申請・受取のための 夜間・休日窓口を開設します



マイナポイント第2弾（最大2万円相当）の申し込みには、9月末までマイナンバーカードの作成申請が必要です。この機会に是非、申請ください。

■期 間（要予約）

7月4日(月)～8日(金) 17:15～20:00

7月9日(土) 9:00～16:00

■場 所 役場町民税務課窓口

■持ち物

①本人確認書類（AまたはB）

A 顔写真あり 1点（運転免許証、運転経歴証明書、パスポート、在留カード等公的機関から発行されたもの）

B 「氏名・生年月日」または「氏名・住所」記載のもの 2点（健康保険証、子育て医療証、介護保険証、年金証書、年金手帳、社員証、学生証等）

②通知カード（お手元にないかたは、申請時に申し出てください。）

③住民基本台帳カード（お持ちのかたのみ）

■予約方法 前日までに電話で予約ください。

■その他 ・写真は申請時に撮影しますので、準備する必要はありません。

・15歳未満のかたは、保護者と一緒にお越しください。

■予約・問合先

町民税務課住民窓口担当（☎62-2260）へ



令和4年度中央児童室 夏休み期間の入所申込のお知らせ

■対 象 小学校の夏休み期間中家庭で養育することのできない児童で、中央児童室の利用を希望するかた。

■利用期間 8月1日(月)～18日(木)

■申請書 中央児童室、おぐに保育園のいずれかでお受け取りください。町ホームページからもダウンロードできます。

■申込期間

7月11日(月)～13日(水) 8:30～18:00

■申込場所 おぐに保育園

■提出書類 「小国町中央児童室入所申請書」および必要書類

■募集人数 10人

※申込者が募集人数を超えた場合は、家庭で保育できない程度を判断するとともに、低学年を優先して入所を決定します。

■使用料 7,000円

■申込・問合先 おぐに保育園（☎62-2242）・小国町中央児童室（☎62-2187）へ

特定不妊治療費助成事業のお知らせ ～令和4年4月1日より 特定不妊治療が保険適用となりました～

■対象者 小国町に住所を有し、県特定不妊治療助成事業の対象となるかた、または妻の年齢が43歳以上で県指定の医療機関において特定不妊治療を受けたかた

※妻の年齢が43歳未満で令和4年4月1日以降に開始した特定不妊治療については保険適用のため、町による助成は対象外になります。

■助成内容 体外受精および顕微授精の治療費に対し、上限10万円を助成

※助成内容等により上限額が異なりますので、詳細については下記までお問い合わせください。

■申請方法 申請書と必要書類を健康福祉課まで提出してください。

※必要書類については、町ホームページで確認できます。

■問合・申請先

健康福祉課地域保健担当（☎61-1000）へ

広告

骨董品・美術品・古道具など 古いもの、買取致します。

家や蔵の整理、断捨離や遺品整理など、処分の前にご相談ください。

あなたにとって不要になったものでも、次の場所で「物」は生き続けます。

どうぞお気軽に、電話にてお問い合わせください。

古道具 か り ん tel:(0238)87-3900

山形県古物商許可第241080000678号 〒993-0052 山形県長井市新町2番6号
(代表中野理絵)

令和4年度狩猟免許更新に係る適性検査および講習会の実施について

■対象者 県内に住所を有し、狩猟免許の有効期間が令和4年9月14日で満了するかた

■期日および場所

期 日	時 間	場 所	対象者
7月27日(水)	11:00~11:30	置賜総合支庁2階講堂 米沢市金池7-1-50	主に米沢猟友会会員
	11:30~12:00		主に赤湯猟友会会員 東南置賜在住一般狩猟者
7月28日(木)	11:00~11:30	置賜総合支庁西置賜地域振興局5階講堂 長井市高野2-3-1	西おきたま猟友会会員
	11:30~12:00		主に小国町猟友会会員 西置賜在住一般狩猟者

■当日の日程

受付後、適性検査（視力検査、聴力検査、運動能力検査）を行います。

■申込について

狩猟免許更新申請書の提出が必要です。

- ・提出期限 受験日の10日前必着（期限厳守）
- ・提出先 置賜総合支庁保健福祉部環境課 〒992-0012 米沢市金池7-1-50
- ・申請書 置賜総合支庁、西置賜地域振興局で受け取れます。また、県ホームページ（みどり自然課）でもダウンロードすることができます。

■問合先 置賜総合支庁保健福祉部環境課自然環境担当（☎0238-26-6035）へ

害虫駆除用の薬剤噴霧器 無料貸し出しについて

町では毛虫などの害虫駆除に使用できる薬剤噴霧器を無料で貸出しています。

■貸出機器

- ①動力式噴霧器（据え置き型）1台
- ②動力式噴霧器（背負い型）1台
- ③手押しポンプ式噴霧器2台
- ※①の運搬には軽トラックの荷台程度のスペースが必要です。

■期 間

借用日から3日間以内
※台数が限られているため、貸出までお待ちいただく場合があります。

■費 用

無料、薬剤や燃料は借りたかたがご負担ください。

■手続方法

下記担当に事前申し込みください。また、返却時に実績報告書を提出いただきます。

■申込・問合先

町民税務課町民生活担当（☎62-2260）へ

広告

since1969

除雪機のある幸せ

合資会社 山佐 佐藤農機店

コスモ石油 小国給油所 東北運輸局認証工場

〒999-1511 山形県西置賜郡小国町大字玉川361-3

TEL.0238-64-2320 FAX.0238-64-2322

クボタ農業機械 除雪機 汎用パワーツール販売・整備



募集

山形県警察官募集

■試験区分 警察官(大卒以外)

■受験資格 昭和62年4月2

日から平成17年4月1日ま
でに生まれたかたで、次の
①と②のいずれにも該当し
ないかた①大学(同等と認めるものも
含む。短期大学を除く。)を
卒業または令和5年3月31日
までに卒業見込みのかた
②県の人事委員会等が①と同
等の資格があると認めるかた

■受付期間

7月15日(金)～8月29日(月)

■試験日 9月18日(日)

■試験内容 教養試験(多肢
選択式)、体力検査■申込・問合先 小国警察署
(☎62-0110)へ自衛官等募集・自衛隊説明
のお知らせ

【自衛官募集】

■募集種目

①自衛官候補生・一般曹候

補生 ②航空学生

■応募資格 ①18歳以上33歳

未満の男女 ②高卒以上で
18歳以上23歳未満の男女

■受付期間

7月1日(金)～9月5日(月)

■試験日 受付時にお知らせ
します。

【自衛隊説明会】

■日時 8月28日(日)10時～12時

■場所 おぐに開発総合セン
ター2階研修室■問合先 自衛隊米沢地域
事務所(☎0238-23-
0011)へ

お知らせ

白い森仙人講座を開催

■日程・テーマ

①7月21日(木) 交通安全

②9月14日(水) 笑い

③10月20日(木)

心と健康、生きがいづくり

■時間 10時～11時30分
(受付開始9時30分)

■場所 おぐに開発総合センタ

■申込・問合先 小国町社会福
祉協議会(☎62-2825)へ県立米沢養護学校長井校
「学校見学会」のお知らせ

■日時 7月20日(水)

9時40分～11時30分

■場所 米沢養護学校長井校
(長井市立豊田小学校内)■対象 長井校に興味のある
保護者、小・中学部に就学
を考えている保護者、保育
園・幼稚園・小学校・中学
校関係者

■申込期限 7月13日(水)

■申込・問合先 米沢養護学校長井校(☎
0238-88-5277)へ

総合センター図書室から

～新着図書～

休館日 毎週月曜日・祝日

◇香君	上橋 菜穂子
◇看守の信念	城山 真一郎
◇母の待つ里	浅田 次郎
◇マスカレード・ゲーム	東野 圭吾
◇山狩	笹本 稜平

入札結果情報(令和4年5月21日～令和4年6月20日実施)

単位(円)

入札日	工事名	施行場所	工期(完了)	予定価格	落札業者	落札価格
R4.5.26	令和4年度梅花皮荘山崎屋LAN配線他改修工事	小玉川	R4.9.30	4,390,000	猪野電気工事(株)	4,260,000
R4.6.3	令和4年度小国町公共下水道事業 小国浄化セン ターストックマネジメント対策(建築改修)工事	増岡	R4.12.20	50,870,000	山和建設(株)	50,000,000
R4.6.3	令和4年度除雪機械購入	小国小坂町	R5.3.31	30,226,390	コマツ山形(株) 米沢支店	22,059,300
R4.6.17	令和4年度社会資本整備総合交付金事業 町道西 田沢頭線路線測量及び河川測量業務委託	田沢頭	R4.8.19	5,390,000	(有)小国測量設計 事務所	5,000,000
R4.6.17	令和4年度道路照明灯LED灯更新工事	兵庫館地内ほか	R4.9.22	7,410,000	猪野電気工事(株)	7,400,000
R4.6.17	令和4年度町道長者原内川線改良舗装工事	小玉川	R4.8.31	6,290,000	玉川開発(株)	6,200,000

※入札結果情報の金額は消費税及び地方消費税を含みません。

新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、掲載されているイベントが中止・延期になる場合があります。
開催状況については、各問合せ先に確認してください。

7月の 保健カレンダー

1. 各健診の日程等

■3・4カ月児健診

- ・期 日 7月8日(金)
- ・受付時間 13:10~13:20
- ・対 象 R4年2月、3月生まれ

■9・10カ月児健診

- ・期 日 7月8日(金)
- ・受付時間 13:00~13:10
- ・対 象 R3年8月、9月生まれ

2. 場 所 健康管理センター

3. その他 母子健康手帳を持参ください。

4. 問合せ先

健康管理センター ☎61-1000) へ

子育て支援センターから

■7月の広場日程

	曜日	時間	申込
なかよし広場	月~金	9:30~11:30・13:00~15:30 (水・金は午後のみ。火・木の午前は健康管理センター)	不要
子育て講座 「エアロビクス」	7/14(木)	10:20~11:10・おぐに開発総合センター ※動きやすい服装でズック・タオル・飲み物をお持ちください。	要
「幼児救急講座」	7/21(木)	10:30~11:00・健康管理センター	要

■対象者 就学前のお子さんとお家のかた

■利用時の注意点

- ・マスクの着用をお願いします。
- ・平熱より1度高い場合は発熱となり利用できません。
- ・体調の悪い場合は、利用できません。

■その他 お気軽にご参加ください。平日はいつでも子育て相談に応じています。

■問合せ先 子育て支援センター（おぐに保育園内 ☎62-2330）へ

休日当番担当歯科医のお知らせ

7月3日(日)	高畠 むらかみ歯科医院	0238-52-4855	7月18日(月)	南陽 加藤歯科医院(宮内)	0238-47-2216
7月10日(日)	米沢 プリリー歯科クリニック	0238-22-4182	7月24日(日)	米沢 三條歯科医院	0238-23-2206
7月17日(日)	長井 寺島歯科医院	0238-88-2903	7月31日(日)	川西 ふなやま歯科医院	0238-42-3057

求 人 情 報

右の表は6月20日現在でハローワークへ登録された求人のうち、小国町をおもな就業先としている求人情報です。既に雇用が確定している場合もありますので、ご了承ください。求人情報の詳細については、ハローワーク長井(☎84-8609)へ

今月の納税 2022.7

7月の税金等の口座振替は、次のとおりです。振替日の前日まで、指定の口座に入金してください。

●7月26日(火) 水道料

●8月1日(月) 固定資産税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料、下水道料、簡易水道料、住宅使用料、保育料、児童福祉使用料

■問合せ先 町民税務課税政管理室(62-2403) へ

事業所名	職種	求人数	勤務時間
荒川興業(株)	事務員(生産管理)/正社員	1人	8:20~17:10
(株)ビーテックテクノロ ジーズ仙台オフィス	半導体工場内の施設管理業務 セラミック製品生産設備の回路設計業務	1人 1人	8:20~17:10
ひさご電材(株)	電線加工・検査	3人	8:30~17:30
(株)サンコーポレーション (パチンコラッキー7)	ホールスタッフ	1人	8:00~17:00他
猪野電気工事(株)	内線工事作業員	1人	8:00~17:00
ハイコー(株)	電気工事(見習い可)	3人	7:45~17:15
クアーズテックマシナリ(株)	技能職(電気保全・修理)	1人	8:20~17:10
長谷川工業(株)小国工場	加工スタッフ(マシニング) 加工スタッフ(NC旋盤)	1人 1人	8:15~17:15
大宮産業(株)小国工場	縫製	1人	8:15~17:00
(有)小国技研	ポーリング洗浄工および作業管理補助	2人	8:00~17:00
(株)小国いきいき街づくり 公社	事務員および販売員 販売員	1人 1人	9:00~17:00 9:00~18:00の 間の5時間程度
(株)高橋商会	ガソリンスタンドスタッフ	1人	8:00~17:00他
(有)塩川自動車整備工場	自動車整備員	2人	8:30~17:30
(株)小国町地域総合商社	(臨)一般事務	1人	9:00~15:00
東北電力グループ(株)エル タス東北山形営業所	寮のパート勤務員	1人	9:00~12:00他
(有)東部開発	(臨)農作業員	2人	8:00~17:00の 間の4時間以上

※先月号掲載分以降に新規で登録された求人を掲載しています。
※町ホームページに求人情報を掲載しています。





●小国町役場 ☎ 62-2111 (代) fax62-5464
 ●総務課 ☎ 62-2112
 ●観光経済室 ☎ 62-2416
 ●住民窓口担当／町民生活担当 ☎ 62-2260
 ●建設管理室 ☎ 62-2431

●総合政策課 ☎ 62-2264
 ●白い森ブランド戦略室 ☎ 87-0821
 ●国保医療担当 ☎ 62-2261
 ●建設技術室 ☎ 62-2432

●会計室 ☎ 62-2406
 ●農林振興室 ☎ 62-2408
 ●税政管理室 ☎ 62-2403
 ●議会事務局 ☎ 62-2448

挑め、ともに！

小国高校魅力化通信⑮

【第5回全国小規模校サミット】

3年ぶりの対面開催へ！

小規模校だからこそできること、全国の仲間と熱く語り合う夏が始まります。

日程は7月28日(木)、

場所は南陽市民体育館

にて行われます。詳細は変更になる可能性がありますので、最新情報は小国高校のSNSでご確認ください。

今年度のサミットコアメンバー、飯田晴基さんと齋藤心花さんに今の気持ちをインタビューしました。

Q1 コアメンバーをやるうと思っただけを教えてください。飯田・小国高校の大きな行事の一つである小規模校サミットに携わってみたいと思いコアメンバーに入りました。今年は対面で、直接いろんな人と交流できるのを楽しみにしています。

齋藤心花



飯田晴基

Q2 意気込みを聞かせてください。

齋藤・同じ世代だけど違った価値観を持っている高校生と、同じ時間を共有できることにワクワクしています。一方で、運営側のプレッシャーは大きいですね。お金をかけて足を運んでくださる人たちに、いい思い出を持って帰ってもらいたいので、参加者には絶対「来てよかった！」と思ってもらいたいです。

令和4年度 小国高校活動報告会 並びに 保護者対象学校説明会

■日 時 7月19日(火)18:00~19:30
 ■場 所 おぐに開発総合センター集会室
 ■内 容

- ①生徒による「白い森未来探究学」「オンライン国際交流」「インターンシップ」「地域留学」等の活動報告
- ②保護者向けの高校進学に関する考え方、高校の説明

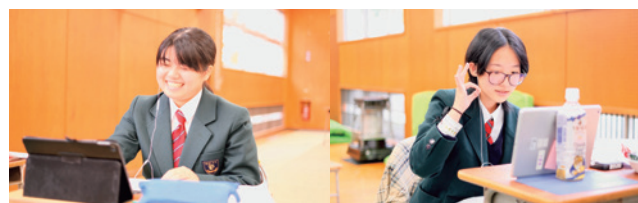
■その他 どなたでも参加できます。

■申込方法

電話もしくは申込フォームからお申込みください。

■申込・問合せ

教育振興課高校魅力化推進担当
 (☎62-2141) へ



第5回全国高等学校小規模校サミット

～ちいさな学校に 誇りと実力と 思い出を～
 ここで起こっていることは将来、日本中で起こりえること。
 小規模校だからこそできることがきっとある。
 仲間と一緒に未来を考えよう！



2022年7月28日(木)

時間 10:00~17:00
 会場 南陽市民体育館(山形県南陽市)

自分の高校の魅力を再確認することができました、
 他校の魅力ある特色に触れることができとてもよい機会でした。
 グループでは色々な話し合いができて楽しかったです！

第4回サミット参加者コメント

小さな学校に誇りと実力と思い出を。

ドローンがみた、 おぐにの風景 No.35



③⑤越後街道（新道）と古道が交差する 白子沢地区

明治18年に県道山形-新潟線が開通するまでの360年余りの間、交通上の要地として重視され、宿場も多く立ち並んだ白子沢地区。

街道が交差する箇所の高台には白子神社が祀られ、古くから毎年5月と9月に祭礼が行われています。獅子頭を持った若衆に続いて、地区民が神輿を担いで各戸を回り、地区の安泰を願ってきました。